



2年生「町たんけん」、5年生「社会科見学」

まだまだ、日中は暑さを感じますが、明け方や夜は、涼しさを感じることもあり、日に日に秋らしくなっているようです。先週は、24日（火）と27日（金）の両日に、2年生が町たんけん、25日（水）に5年生が社会科見学に行ってきました。

2年生の町たんけんでは、見学する場所ごとに学年で3つのグループに分かれ、24日に「いさし園」、27日に武道館、八幡宮の見学に行きました。町たんけんは生活科の学習として、町の人やお店・施設・自然などとかかわることで、新たな発見をし、自分とのつながりを広げたり、高めたりすることをねらいとしています。「いさし園」では、実際にお茶を作る現場



やお店の中を見学させていただき、お店の人に「仕事内容はどんなことがあるか?」「お茶の種類はいくつあるか?」など事前に用意した質問をして、質問にわかりやすく答えていただきました。見学を通して、子どもたちは、お茶について、たくさん知ることができたようです。

5年生の社会科見学では、トヨタ自動車の田原工場、新来島造船所に見学に行きました。5年生社会科では「自動車をつくる工業」の学習があります。実際に自動車が組み立てられる工程を見ることが、本やタブレットを見るだけでは、なかなか気がつかないさまざまな発見があったようです。

（トヨタ自動車工場見学の感想）

トヨタ自動車で大変そうだな（すごいな）と思ったことは、2つあります。一つ目は、溶接が2時間ぐらいでできるということです。プレスで作ったドアや天井などをロボットが熱で鉄板を溶かしながら車の形を作るのは「2時間じゃ時間が足りないのでは?」と思ったけど、ロボットのおかげで、効率的に作業ができるのがすごいと思いました。二つ目はアンドロンです。黄色のボタンを押すと色と絵と音でリーダーに状況を知らせられるのがすごいと思いました。常に、ライン状況が表示されていて一定時間内に問題を解決しないと黄色→赤色に変わってラインが止まるのも安心して安全な車を作るための秘けつなんだと思いました。（1組児童）

2年生、5年生どちらの見学も、これから結果をまとめたり、発表したりする学習が行われていきます。見学前の知識に加えて、見学をすることで新たに発見したことや気づいたことを整理しながら、学習のまとめをしてほしいと思います。

暑さが少し和らぎ、今後他の学年でも外に出かけることがあり、また運動会の練習も本格的に始まっています。教室外での体験的な学習を通して、教室の中では学べないことをたくさん学び、自分の成長につなげてほしいと思います。

※町たんけん、社会科見学では、保護者の方にもご協力いただきました。ありがとうございました。

八南校区交通少年団の活動

八南小学校の児童で組織されている八南校区交通少年団は平成11年に結団し、交通安全に関するさまざまな取り組みに参加しています。これまで、25年間活動を続けており、長い歴史と伝統があります。4年生以上の希望する児童が、少年団に加入し、今年度は、5月に募集がありました。今回16名という多くの4年生児童が加入して、5年生3名、6年生6名の総勢25名になりました。9月25日（水）の朝



には、今年度はじめての八南校区交通少年団の「交通安全呼びかけ運動」がありました。運動場外の南側の歩道に並び、交通安全を呼びかけるプレート掲げて、自動車のドライバーに安全運転を呼びかけました。朝は、たいへん交通量が多いので、多くの方が、制服を着て、プレートを掲げている子どもたちの姿を目にしたと思います。この運動が、「安全運転に気をつけよう」というドライバーの意識向上につながり、交通事故が少しでも減ってくれればと思います。少年団のみなさん、お疲れさまでした。次回の交通安全呼びかけ運動は12月を予定しています。